

平成24年度 地域産業復旧・復興支援事業（Bタイプ）

特定非営利活動法人亘理いちごっこ

上記法人及び有償ボランティア共同（宮城県）



「子どもの学習環境を克服するための支援事業」

【事業目的】

東日本大震災の大津波で被災し、仮設住宅で暮らす子どもたちの学習環境は、住宅の狭さもあって、自宅学習の環境は劣悪と言ってよい。

このような環境下で、復興に向けて将来を担う子どもたちの学習力低下は大きな懸念となっている。そのため、自学自習の環境を整備し、学力と勉学意欲の向上を図る。

具体的には、現在行っている「寺子屋いちごっこ」の無料学習塾を継続する。

【事業実施状況・成果】

実施日：平成24年6月～9月 毎週 火曜日・水曜日
場 所：亘理町宮前仮設住宅集会所

（内容）

宮前仮設住宅で暮らす家庭の小中学生を対象にした学習支援。

講師は、塾経営の専門事業者の協力を得て、東北大学教育学部の学生を中心にして学習支援活動。

小学生は、宿題の履行と学生との交流を通じて人間形成の一助とする。

中学生は、学習能力の向上を図り、特に中学3年生については、志望高校の合格を目指すレベルに引き上げる。

【今後予想される事業効果】

小学生の受講者については、交流日を待ちわびるなど、大学生との間でお兄さん、お姉さんの意識の向上を通じて、勉学意識の向上が図られたと、保護者の評価が出ている。

中学生については、学習能力の向上が図られ、各試験時において確実に成績が向上している。本項についても保護者の評価が高い。

双方とも、継続要望が強く出ている。

子ども達の学習習慣が定着したと保護者の評価があることから、志望高校のレベルが上がるかと予測される。（結果として志望校に全員が合格した）